



大学院人間社会学研究科

心理臨床専攻

受験体験談 2020

現役大学院生から頂いた情報をもとに、

各項目内に整理し、掲載しています。

1. 受験校の決め方

- ・自分の興味のある研究が行えるか
- ・受験日程
- ・学力

◇現実的な問題として、自分がどの先生のもとでどのような研究がしたいかは、院での2年間に直結するためないがしろにはなりません。他大学との受験日程との兼ね合いや、過去の問題を見た上で考えていくと良いと思います。

◇試験の内容、先生の研究内容、出願や入試の日程（複数受験したため）などを考慮しつつ、就職を目指す地域の臨床心理士指定大学院に絞って決めました。

◇「自分は何の研究を行いたいのか」→その専門の先生がいらっしゃる場所を探す

◇「臨床心理士、公認心理師の資格は取得したいか？」→カリキュラムの確認

◇私は、内部進学であるため、ある程度の具合が分かっていた点と、自分の関心がある分野を学ぶことができる点から、うちの大学を選びました。4年生になって、他の学校を調べたこともありましたが、試験の時期がうちの大学院より早いところが多いので、3年生のうちに調べて、何となくの目標を決めておいた方がいいかなと思います。

2. 試験対策の準備

- ・オープンキャンパスなどで大学院の先輩方からお話を聞く
- ・大学のHPを逐一チェック

準備すること

- ・募集要項の確認
- ・院試仲間を探す
- ・過去問の収集
- ・参考書の入手
- ・先輩たちのノートの入手
(とても参考になります)

情報収集の方法

- ・募集要項：大学HP
 - ・過去問：教務入試班(過去5年分)、先輩、先生方
 - ・口頭試問の内容：先輩
 - ・論述問題：先輩、院試仲間
- ◎福岡県立大学の院試傾向は、院試仲間との情報交換や先輩に話を聞くが鍵だと思います。

3. 勉強法①：専門分野

- ・過去問の分析からその学校の傾向の把握
- ・記述力の向上

①過去問を取り寄せて、解けなくてもよいのでとにかく見る！

過去問はその大学院を受けるにあたっての情報が満載です。私も過去問をはじめて見たとき、問題の量や聞いたこともない用語に圧倒されてとても落ち込みました。でも「解けないことに気づく」ことがとても重要だと思います。県立大は臨床心理学に限らず幅広い分野から出題されますが、どの分野からどんな用語に関する問題が出ているのかを知れば、勉強するときの指標になります。過去問分析は、一緒に受ける友達と協力しながら行いました。

②過去問を、調べながらでいいので解いてみる。

最初は「こんな感じかな～」程度で良いと思います。実際の問題に触れる感覚をつかむのが大切です。私も初めのうちは手も足も出ませんでした。勉強を進めていくにつれて確実に解ける問題は増えていくので安心してください！

③上記と並行して、専門知識をノートにまとめる！

1冊の参考書を軸にそれとは別に3～4冊の参考書を常に手元に置いて、ノートまとめをひたすらやりました（半年ほどかかりました）。時間はかかりますが、確実にポイントを押さえていけたので良かったと思います。私はノートにまとめる作業を通じて頭の中に知識が整理されたのでおすすめです。

◇勉強の仕方は千差万別なため自分にあっている勉強を行うべきです。配点が高い記述をどれだけ正確に書けるかがポイントです。

◇複数の参考書の内容を同じノートにまとめていくという方法が主でした。重要な箇所はどこか？簡潔にまとめると？など考えつつ紙面に内容を整理することで、頭の中の情報も整理できました。過去問も、試験内容の確認、時間配分と記述の練習を兼ね、ときどき解いていました。

◇基礎作りが最も重要！（これに時間がかかります）

- ・キーワード100（河合塾）を基に、各キーワードについて自分でまとめてみる
- ・ルーズリーフ1枚が基本、記述に使いやすいように箇条書きでまとめると○
- ・キーワード100以外でも気になるキーワードはまとめておく

◇過去問を解いた後、記述で出題されそうなキーワードの模範解答（400字）を作成【過去問】（2、3か月前～：解けないと落ち込むので、ある程度基礎が出来てからが○）

- ・過去問を分析するのは非常に重要！
 - 分野別（先生別）に分け、時系列でみていくとその傾向が見えてくる
 - それを踏まえて、授業のレジュメの見直しを
- ・最低1回は解く
- ・受験前には、実際の受験と同じ時間帯に、同じ制限時間の中で解いてみる

◇試験問題の流れの把握

- ・論述問題(400字)に対する暗記なり理解なり対策
- ・記号問題に対する慣れ

【過去問の使い方】

近年の過去問は解答付きですが、2018年度以前の過去問には解答がありません。先輩のノートなどを参照して勉強すると効率的です。

◇本格的な勉強は1か月前から始めました。時間がなかったので、一冊の参考書を使って勉強しました。各ページを黙読して、キーワードについて200字程度でまとめたものが載っていたので、それをすべて写しました。

授業で習ったものも多く出てきます。授業の内容を最低限おさえておくと、少しは新たに勉強する内容が減ると思います。

直前には、過去問を解き続けました。問題を解くだけでなく、問題の解説も書きました。過去問の傾向を理解し、絞った範囲を勉強することもありかなと思います。記述のところは、いくつか絞った内容のみ、原稿をつくっていました。

◇論述対策

配点がとても高いため、論述対策は受験勉強の追い込み時期にはかなり時間をさいていました。例年通りでいけば県立大の論述問題は1問につき「400字程度」で解答します。そのため自分でまとめたノートなどを参考に、一つの用語を400字で説明する答えづくりをして、書けるようになるまで何度も練習しました。それに加えて論述対策用の参考書で自分の足りない知識を補いつつ練習しました。

3. 勉強法②：英語

◇本学の問題は極端に難しい問題はないため焦る必要はないです。コツコツと英語に触れることが大切です。私は辞書での引きミスが何度もあり、時間ロスをしました。そのため、過去問を解く際は本試験と同様に辞書を使って行うことが望ましいです。

◇県立大は英語の試験が必須です。本番は紙辞書持ち込み可能なので、勉強するときも電子辞書は一切使わなくなりました。そのおかげで紙辞書を引く時間が早くなったので良かったです。英語があまり得意ではなかったなので、毎日必ず長文読解問題を解いて英語に触れるようにしました。（午前中のまだ頭がスッキリしている時間帯にするようにしました。）

◇毎日英語に触れて、慣れておく！

◇大学受験用の長文読解問題集を解く

◇辞書持ち込みOKなので、辞書を引きながら練習を

◇時間配分の慣れ

◇過去問を解く

◇過去問を一度解きました。その際、辞書のある程度使っても、時間的にとても余裕がないということではなかったなので、数回解いただけで特に勉強はしていません。それぞれの年で問題の出し方の傾向が違うので、一度見てみるといいと思います。

3. 勉強法③：参考書

いろいろなものと比較しながら知識を深めてください

Aさん

・『臨床心理士指定大学院対策 鉄則10&キーワード100 心理学編』（講談社）

軸にした参考書です。幅広い分野が網羅されているため、自分が勉強する際の道しるべになりました。ただこの本は概要をまとめてあるだけなので、この一冊では絶対に足りません。それを補うように以下の参考書で知識を付け加えながらまとめていきました。

・『臨床心理学頻出キーワード&キーパーソン事典』（ナツメ社）

本当におすすめの本です。事典というだけあって内容も充実しており、ノートにまとめる際にとっても参考になりました。文章も易しくとても分かりやすかったです。よく辞書代わりにしたり、友達と問題の出し合いをしたりするときにも使い倒しました。

・『新版 心理学』（有斐閣）

・『臨床心理学』（有斐閣）

これは疾患の原因から治療までを整理するのに特に役に立ちました。

・『公認心理師・臨床心理士大学院対策 鉄則10&過去問30 院試実践編』（講談社）

これはとてもおすすめです。論述対策ですが、この本から専門的な多くの知識を得ました。

Bさん

(中心的に使っていたものに☆を付けています)

- ☆ 心理学専門校ファイブアカデミー 臨床心理学頻出キーワード&キーパーソン事典 ナツメ社
- ☆ IPSA心理学大学院予備校 臨床心理士等心理系大学院院試&資格試験のための心理学標準テキスト 19~20年版 秀和システム
- ☆ 心理学専門校ファイブアカデミー 臨床心理士試験 徹底対策テキスト&予想問題集 ナツメ社
- ・福井博一 合格ナビ! 公認心理士・臨床心理士心理学用語集 東京図書
- ・河合塾KALS/監修, 宮川純/著 臨床心理士指定大学院対策 心理学編 講談社

Cさん

- ・公認心理師・臨床心理士大学院対策 鉄則10&キーワード100 心理学編 (河合塾KALS)
- ・公認心理師・臨床心理士大学院対策 鉄則10&サンプル18 研究計画書編 (河合塾KALS)
- ・公認心理師・臨床心理士大学院対策 鉄則10&過去問30 院試実戦編 (河合塾KALS)
- ・心理学 第5版 (鹿取廣人ほか、東京大学出版会)
- ・心理学 (無藤隆ほか、有斐閣)
- ・臨床心理学 (丹野義彦ほか、有斐閣)
 - ・臨床心理士等心理系大学院院試&資格試験のための心理学標準テキスト (IPSA心理学大学院予備校)
 - ・よくわかる臨床心理学 改訂新版 (下山晴彦、ミネルヴァ書房)

Dさん

- ・臨床心理士指定大学院対策 鉄則10&キーワード100 心理学編
- ・臨床心理士指定大学院対策 鉄則10&サンプル18 研究計画書編

4. 面接対策①：研究計画書

いろいろなものと比較しながら知識を深めてください

◇計画書は早めに取り掛かり、ブラッシュアップしてください。

◇私はここで行き詰まって大失敗したことがあります。原因は「完璧なものを提出しなければ！」と気負いすぎたことで、一人で先行研究とにらめっこし続けてかなりの時間と気力を使ってしまいました。

計画書に多少粗があるからといって即座に不合格になるわけではありませんし(そもそもどんなに頑張っても粗はあって当然です)、計画は入学すれば時間をかけて練り直すことができます。いつまでも書き上がらない完璧な計画にこだわるより、細かいことは入学後の自分に任せるつもりで粗だらけでも何かしら書くことを優先した方がいい…と気づけば、随分うまくいくようになりました。何か書いていればそれに対しアドバイスをもらうことができましたし、粗だらけに思えても意外となんとかかります。

◇早めにテーマを決めて、(他大学院受験の場合)先生に添削してもらおう！

◇wordの様式があるので、打ち込んで作成することは可能

◇周りの人に研究計画書を読んでもらい、疑問点、理解しにくい点について教えてもらう

- ・より分かりやすい計画書の作成に繋がり、さまざまな側面から研究を捉え直すことで理解が深まる
- ・自身の研究内容に対する批判的な意見や限界を考えておく
- ・先行研究は、簡単な概要と、自分の行う研究との違いなどについてよう説明できるよう準備する

◇卒論もあるので7月までに書いた方がよいと言われました。

4. 面接対策②：口頭試問

いろいろなものと比較しながら知識を深めてください

◇口頭試問では主にこの研究計画書について聞かれるので、使いたい尺度の名前や内容、仮説等も説明できるようにしました。さらに卒論の内容、将来の進路（どのような分野に就きたいかなど）について聞かれてもいように簡潔に自分のなかで説明できるように準備しました。

以上のことを、友達同士で試験官役と受験者役を交代しながら練習しました。当時は専門分野や英語の勉強に追われてギリギリになって焦って準備したので、勉強に飽きたときなどにでも前もって準備しておいたら安心だと思います。

◇面接では研究計画書について必ず質問されるため質問を想定しておく必要があります。面接は特に緊張するので、必ずしゃべることを反復しておくと思います

◇研究計画書の説明、志望動機はマスト

◇研究計画書の持ち込み不可→覚える、要点を整理する

◇研究計画書について聞かれます。尺度や質問紙を使う場合は、項目について目を通しておくといと思います。

5. その他

☆院試当日について

◇復習には作成したノートを使いました。面接についての情報が事前に得られなかった大学では、昼休みに他の受験生に話しかけて情報収集し、残った時間で研究計画書を見返しつつ話す内容を考えました。

◇スーツ＋落ち着いた髪色が○

◇今まで勉強してきたという自信をもって！

◇自分の腕時計を持参すると良いです。（部屋にも時計はありますがずれている場合があります。）

◇面接室に入るまでの流れや口頭試問の内容は係の方や面接官が全て指示してくれるので、リラックスして話を聞き、言う通りにすれば大丈夫です。（一応下に記します。）

◇院試当日はとりあえず早めに行ったので、落ち着く時間になったと思います。

◎その他

◇M1,2の先輩方に受験について詳しく聴くことで安心やモチベーションにも繋がります。友達と情報共有し合いながら、問題を出し合ったり、最近お気に入りの用語説明や、記述の回答を説明したりなど、口頭で説明・教えることは自分の力に繋がります。ひとりでの勉強の時間は当たり前ですが、友達とバチバチと競い合うこともとても大切だと思います。

◇諸事情で一時期友人との接触が絶たれていたのですが、これも本当に良くなかったです。同じ志をもつ仲間と会わないと自分がなぜ頑張っているのか確認する機会も少なくなり、どんどん気力が削がれました。友人と一緒に大学院に行きたいというのも立派なモチベーションなので、その意味でも大事です。

◇なかなか自分で勉強できなかったので、学校の自習室や図書館を利用しました。ほかの学生とも、よい情報交換の場になると思います。

後輩へのメッセージ

失敗談が多くなりましたが、うまくいかないことがあっても意外とそこで終わりはしないものでした。将来に関わる以上プレッシャーもあると思いますが、「なんとかなる」と思って頑張ってください！

今、受けている授業も受験勉強の一環にしてしまえば、後が楽です。頑張ってください。

外部受験は内部受験以上に情報戦になります。その大学に通っている友達や知り合い、オープンキャンパスを通して沢山情報を仕入れておきましょう！
コロナの影響もあり、受験勉強をするのは大変なことだと思います。同じ進学希望の人と連絡を取るなどしてお互いに鼓舞し合いながら、無理しすぎず頑張ってください(^^)／

私は、もともと就職する予定でしたが、急遽12月ごろに大学院進学へ進路変更をしました。先生方は多くの情報をもっているので、相談すればさまざまな提案をしてくださると思います。また、院試仲間や相談に乗ってくれる先輩がいるといいと思います。ひとりで勉強するのが好きな方も、愚痴ったりしながらやっていけるとよりリラックスして乗り越えられると思います！